

バーコードを利用した 書籍管理ツール

五十嵐 翔

アジェンダ

- 自己紹介
- 作成意欲
- コンテンツ説明
- 技術要素的な話
- 今後

自己紹介

- ・五十嵐 翔(いがらし しょう)
何している人なの？

お仕事

- ・Web
 - ・PHP
 - CakePHP・Laravel
 - ・JavaScript
 - jQuery

お仕事の合間

- ・Chrome Extension
 - 入力楽にしたり
 - 認証省略させたり
- ・Excel VBA
 - 勤務表自動入力させたり
 - 自動メール送信させたり

独学

- ・Unity
 - VRぽいの作ったり
- ・Electron
 - ビルドツール作ったり

作成意欲

- ・技術書いっぱい持っている人がいたので
持っている本の情報を知りたい

→その人からたくさんの本借りたい(願望

作成意欲

- どうやったら持っている本の情報を共有することが楽しく楽になるのだろうか？

そして制作へ...

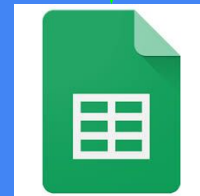
コンテンツ説明

- ・カメラからバーコードを読み取って「シュツ」とExcel的なものでまとめるもの

→Excel入力の簡略化したい

→シェアのしやすさを向上したい

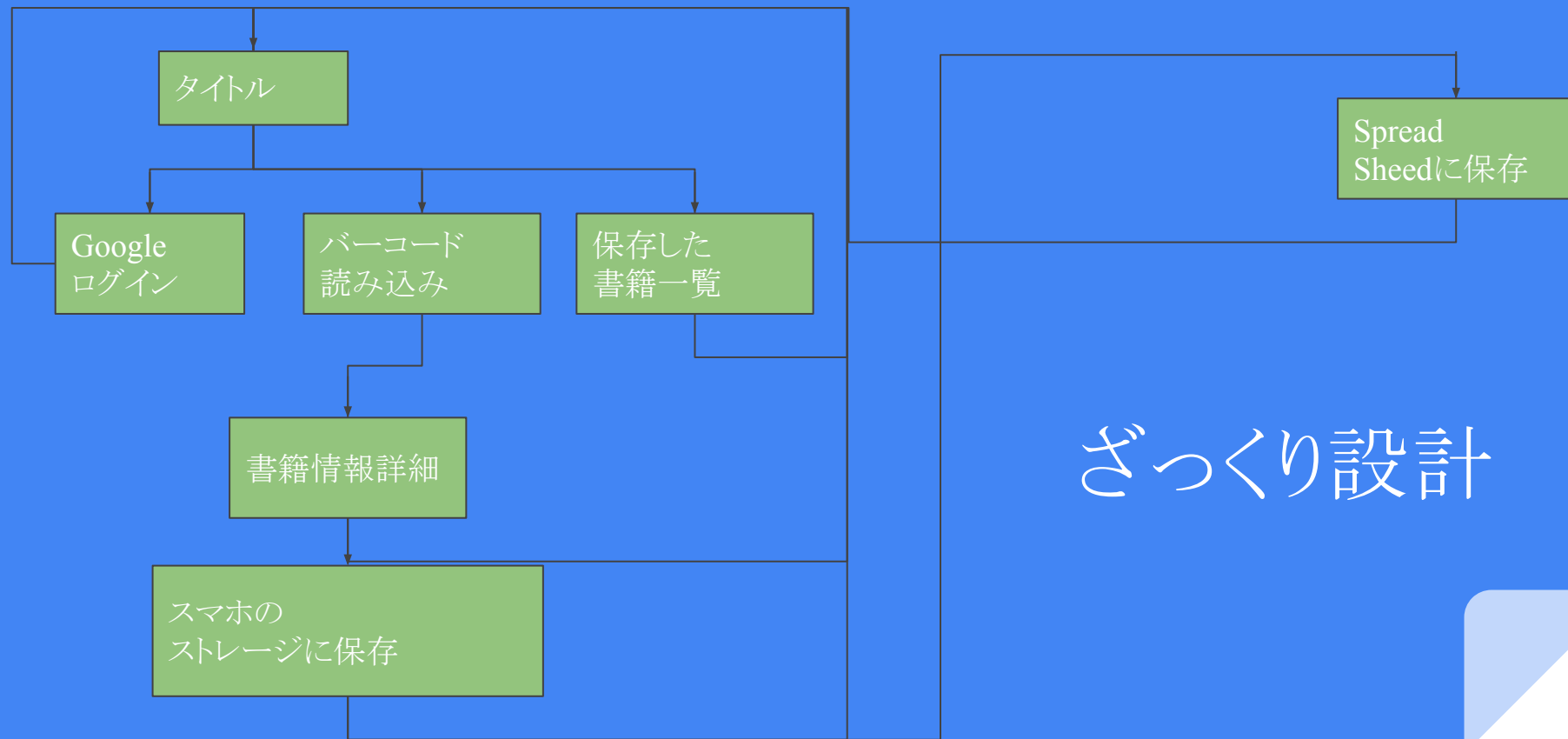
→→GoogleのSpreadSheedが
良さそう



コンテンツ説明

- スマホ内でも読み込んだ書籍情報の保存
→Googleログインしてなくても
過去に読み込んだ書籍情報見れる
→通信できない時でも書籍情報見れる

コンテンツ説明



ざっくり設計

技術要素的な話

- Unityによるスマホアプリ作成
 - 一部の処理をいろんなプラットフォームから
共通で使えそうな世界感良さそう
 - 3Dモデルの扱いにつよい

技術要素的な話

現状

- 書籍用のバーコード読みこみ

対象の端末はiOS・Android

使用ライブラリ

- iOS

AVFoundation

- Android

Mobile Vision (iOSでもPodsで公開されたっぽい)

あれ？めっちゃネイティブで頑張ってるね？

技術要素的な話

ネイティブで頑張るにも苦労があったんだよ(副産物

UnityのネイティブコードをSwiftで書こうとした時にはまったこと

<http://qiita.com/igara/items/68b4d3efd53c118339b3>

Unity上で扱うネイティブコードのプロジェクト管理・ビルドとかのメモ

<http://qiita.com/igara/items/8b66cdb12d73c05dda16>

技術要素的な話

- 使用したWeb API

国立国会図書館サーチAPI

→ 営利目的ではなければ開発者登録なしで
無料で使用できる
意外と漫画や技術書も検索にヒットする

技術要素的な話

- ・国立国会図書館サーチAPIの使い方

下記をリクエスト

[http://iss.ndl.go.jp/api/sru?operation=searchRetrieve
&query=isbn=\[バーコード読み込みした値\]](http://iss.ndl.go.jp/api/sru?operation=searchRetrieve&query=isbn=[バーコード読み込みした値])

レスポンスのXMLを解析して終わり！

バーコード読みこみ

今のところは
こんな
仕上がりです

ISBN: 4877833587

書籍名:

Blender 2.7ガイド
3DCG基本作品制作

出版社:

カットシステム

著者:

海川メノウ著



これ
Amazonの画像

[Amazonの商品を見る](#)

実際にスキャンしてみよう！

今後

- アプリ市場に公開は？
今のところは、ないです

現状はスマホプロジェクトのOSSコンテンツとして
Githubに公開はされています

みんなでForkしてもっと良いのが出てきたらいいなあ
(他力本願)

今回の作成したアプリ

Bariiii

<https://github.com/igara/Bariiii>

お し ま い